

2025年1月期 2月度 月次業績動向(2024年1月21日～2024年2月20日)

会社名 ピープル株式会社

上場取引所 東 スタンダード

コード番号 7865

(https://www.people-kk.co.jp/)

代表者 取締役兼代表執行役 桐淵真人

問い合わせ先: 執行役 飛田留美子 TEL: 03-3862-2768

◆売上高 前年対比

(金額単位: 千円)

2月度(単月)	前期: 2024年1月期	当期: 2025年1月期	前年同月比
乳児・知育・構成玩具カテゴリー(注1)	45,115	56,098	124.3%
メイキングトイカテゴリー(注2)	8,203	1,848	22.5%
その他(遊具・乗り物・育児等)(注3)	44,806	9,983	22.3%
海外販売・ロイヤリティ収入	294,869	16,254	5.5%
合計	392,993	84,183	21.4%

(注1)旧「乳児・知育玩具カテゴリー」。

(注2)2024年1月期はお人形シリーズ(ぼぼちゃんシリーズ)を含んでおります。

(注3)「その他」には2024年1月期まで別掲しておりました「屋内遊具・乗り物カテゴリー」を含んでおります。そのため、2024年1月期の数値も組み替えております。

◆2月度発売新商品・リニューアル商品

当月は新商品およびリニューアル商品の発売はありません。

◆当月度概況

当社は、2026年1月期の「好奇心事業」ローンチに向けて、現在リソースの選択と集中を行う計画の途上にあります。そのための改革の一つとして、前期2024年1月期において、国内販売では、自転車シリーズとお人形ぼぼちゃんシリーズを終了しております。

海外販売では、主要アイテムであった米国向け「Magna-Tiles」の販売取引について、これまでの当社がディストリビューターから受注した商品をOEM販売する形態から、ディストリビューターが工場と直接取引をする傍ら当社はロイヤリティ収入を得る形態に変更となりました。この変更により、当該売上高はこれまでより大幅に減少するものの、当社の社内リソースは確保しつつロイヤリティという形の収益が得られることとなります。

上記につきましては、2024/3/1付け「2024年1月期決算短信」に経緯等詳細を記載しておりますのでご参照ください。

2025年1月期(第48期)の期初にあたる当2月度は、国内市場全般ではインバウンド需要はあるものの、玩具購買よりもレジャーや飲食に消費が向けられる傾向が強くなり、玩具市場においては当該特需は限定的な様子が窺えます。

このような状況下、当社の国内販売では、ベビー・知育玩具類が市場並みに低迷が続いている一方、構成玩具で好調な「ピタゴラスシリーズ」は一時欠品となるほど好調さを維持しております。

海外販売につきましては、冒頭記載の通り、主たる売上が米国向け「Magna-Tiles」であった前期に対し、当期大幅減となりますが、当社は、これまでの海外販売へのスタンスを変更し、新たな海外戦略の準備を進めております。

(ご参考)

業績予想(2024年3月1日公表)

2025年1月期第1四半期(2024年1月21日～2024年4月20日)業績予想

	2025年1月期第1四半期 業績予想 (百万円)	前年同期間比(%)
売上高	336	△ 66.7
営業利益	△ 75	—
経常利益	△ 75	—
四半期純利益	△ 52	—

(株主の皆様へご案内)

電子提供制度に伴う当社第47回株主総会書類の書面交付につきまして、当社ホームページに対応を掲載しております。こちらのURLからご参照くださいますようお願い申し上げます。https://www.people-kk.co.jp/investorrelations/